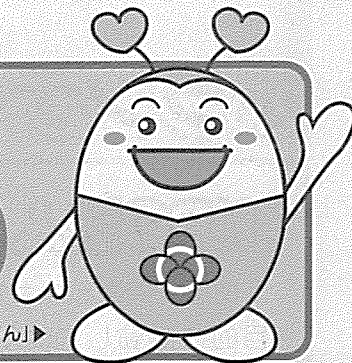


第62号 平成29年3月発行

ボランティアだより

大分市社会福祉協議会マスコットキャラクター 愛称「ふくしのヒロロちゃん」▶

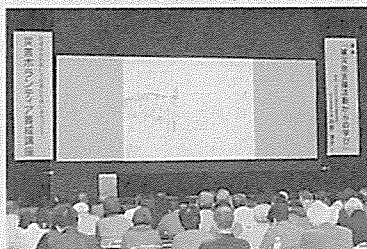


みんなで目指そう！ 日頃のふれあいで災害にも強いまちづくり

平成28年度「大分市災害ボランティア養成講座」開催（全3回）

平成28年4月の熊本・大分地震、そして、6月には九州で記録的大雨、8月は北海道や岩手県などで台風が相次ぎ、10月には鳥取県中部地震など、昨年も全国で数々の災害があり、多くの方が被災されました。しかし、一方で、そのたびに全国からボランティアの方々が被災地支援に駆けつけ、被災者の生活支援の大きな力となっています。

この大分市でも何時大規模災害が起こるかわかりません。そのために、大分市社会福祉協議会では、災害時のボランティア活動が円滑に展開できるよう支援体制の整備を図っており、このたび、災害ボランティアに関心のある方や地域活動者を対象にボランティア養成講座を開催し、災害時の支援活動や災害ボランティアセンターについて研修しました。



第1回 11月23日（大分県教育会館） 参加者 145人

講師：別府市危機管理課防災推進専門員 村野淳子氏

講演：被災地支援活動からの学び

内容：避難行動、避難生活、生活復興、災害ボランティアセンター

第2回 12月10日（大分県教育会館） 参加者 112人

講師：NPOさくらネット代表理事 石井布紀子氏

講演：災害ボランティアセンターの役割と機能

演習：同センター運営の体験

（受付、マッチング、資機材）



第3回 1月22日（三佐小学校） 参加者 122人

講師：同上2氏 講話：支え合いマップ

図上演習：三佐地域活動者との協働による、マップを通した災害時要援護者等の支援ニーズ調査

今後も、皆様に災害ボランティア登録を募って拡充を図るとともに、ボランティアニーズに応じた研修を進めて、災害時支援体制の整備を構築してまいります。

大分市災害ボランティアの登録募集をしています

大規模災害時に設置される災害ボランティアセンターの運営には、運営スタッフや地域ニーズ調査など多くのボランティアが必要となります。大分市社協では、災害ボランティア登録の募集をしていますので、皆様の登録をお待ちしています。

お問合せ先 地域福祉課 大分市ボランティアセンター (097)547-7419

ボランティアグループの活動紹介

NPO法人 大分国際交流団体・地球人倶楽部

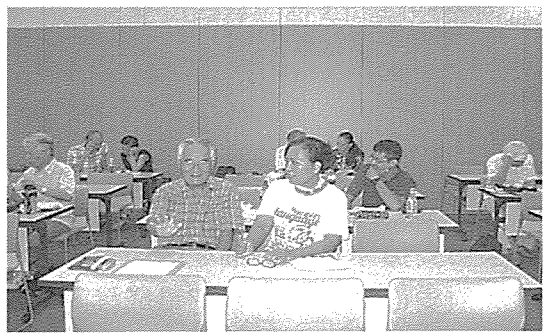
地球人倶楽部は大分市に在住する外国人との友好交流を目的に活動している団体です。会員は50名で老若男女様々な経歴の方が参加し、年間を通して日本語教室の開講、外国人との交流集会の開催、県市主催の国際交流イベントへの奉仕活動をしています。

日本語教室は、対人形式で日常生活に必要な日本語を教えますが、言葉の勉強だけでなく、互いの国の文化や生活習慣やものの考え方などを話し合い、相互交流を行っています。

春のお花見会、夏の登山会、秋の料理教室、冬のクリスマス会、1年の終わりの日本語スピーチ交流会と様々なイベントやホームスティも企画し、実施しています。

会員はお互いの個性を尊重し、自ら生き甲斐を求めて国際交流活動に取り組んでおり、参加する外国人も熱心に学習や交流に参加しています。国際交流活動に興味のある方への入会を歓迎しています。会費は年2千円です。

代表 河野 祐治



かわづ寺子屋ふくろう

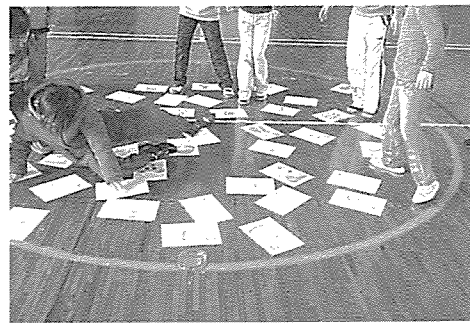
皆さん、こんにちは！かわづ寺子屋「ふくろう」の代表、大分県立聾学校で勤務している河津知子です。聞こえない子ども同士の遊ぶ時間を…と考えて活動を始めてから18年目になります。『一人一人の個性を尊重し、「楽しく遊べる環境」をつくる』というねらいを忘れないように活動しています。

活動内容は「絵本読み聞かせ」「スポーツ交流」「ピクニック」など季節に合わせた活動を企画し、楽しく手話で話しながら交流しています。「絵本読み聞かせ」は言語である

手話で語り、子どもたちと一緒に絵本の世界を楽しみ、「スポーツ交流」ではスポーツの秋、恒例のラグビー交流「ぶんごヤングラガーズ（大分県内の中学生によるラグビースクール）」のお兄ちゃんとの交流などしています。会員数が減少傾向ですが、いつも子どもたちの笑顔に元気をもらっています！これからも子どもたちと楽しく交流していきたいと思ひます。応援よろしくお願ひします！



写真② タグラグビー交流



写真① 正月遊び
手作りかるたで遊ぶ子どもたち

代表 河津 知子

平成28年度 朗読ボランティア養成講座の終了 『朗読ボランティア クレヨン』結成



して指導された飯塚先生のアドバイスをいただき、今後のボランティア活動や研修の計画づくりに取りかかりました。

グループ代表者を中心に結束し、視覚障がい者をはじめ多くの人たちの心を癒し、聞き手から喜ばれる朗読ボランティアを目指して活動の第一歩を踏み出した「クレヨン」の皆さんのご活躍を期待しています。

平成28年度（第22回）朗読ボランティア養成講座の閉講式が、1月25日（水）に大分市視覚障害者協会木村幸二会長を来賓に迎え、ホルトホール大分ボランティアルームで行われ、昨年9月からともに学んできた24名の皆さんが、このたび全員終了証を手にとられました。

閉講式後には新しく結成するボランティアグループ名を「クレヨン」と名付けて、スタートすることになりました。また、これまで講師と



赤い羽根共同募金街頭活動 ご協力ありがとうございました！

恒例の赤い羽根共同募金運動の街頭活動が平成28年10月2日から7日まで行われ、大分市ボランティア連絡協議

会からも多くの方々にご参加いただきました。

お寄せいただいた募金（209,008円 大分市共同募金委員会）は、地域福祉の充実に役立てられます。

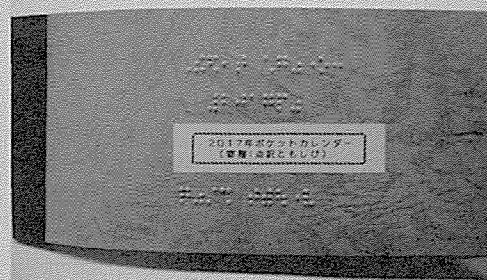


点字カレンダーの寄贈

「点訳ともしび」より130冊のポケット点字カレンダーを寄贈いただきました。

このカレンダーは、毎年一人のボランティアさんが一年間かけて作成し、視覚障がい者の方へ寄贈してくださっています。

ご利用者の方からは「毎年ありがとうございます。大変助かっています！」と喜びの声をいただいています。



平成29年度 ボランティア各種保険の加入受付中

大分市ボランティアセンターでは、平成29年度のボランティア活動保険の加入受付を3月1日（水）から開始しています。

ボランティア活動保険は、日本国内におけるボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償責任を補償します。年度更新制となっていますので、ボランティアセンターで加入手続きをお済ませください。

ボランティア保険は

日本国内におけるボランティア活動中におこる様々な事故に対する備えとして無償で活動するボランティアの方々のための補償制度です。

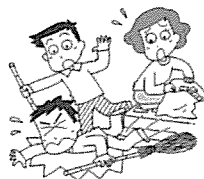
補償期間（保険期間）

平成29年4月1日午前0時から平成30年3月31日午後12時までとなります。

中途加入の場合は、加入申込手続き完了日の翌日午前0時から平成30年3月31日午後12時までとなります。

保険金をお支払いする主な場合

(1) ケガの補償



清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。



ボランティア活動に向かう途中、交通事故にあって亡くなられた。

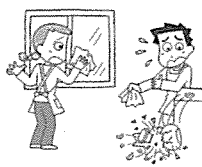


活動中、食べた弁当でボランティア自身が食中毒になって入院した。

(2) 賠償責任の補償



入浴ボランティア活動中、誤ってお年寄りにケガをさせた。



家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花びんを落としてこわした。



自転車でボランティア活動に向かう途中、誤って他人にケガをさせた。

ボランティア活動保険の保険金額と保険料が改定されました！ 注）※部分改定

ご加入プラン		平成28年度		平成29年度	
		Aプラン	Bプラン	Aプラン	Bプラン
保険金額	死亡保険金	1,200万円	1,800万円	1,320万円※	1,800万円
	後遺障害保険金	1,200万円	1,800万円	1,320万円※	1,800万円
		(限度額)	(限度額)	(限度額)	(限度額)
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	6,500円	10,000円
	手術保険金	65,000円	100,000円	65,000円	100,000円
	入院手術 外来手術	32,500円	50,000円	32,500円	50,000円
保険料	通院保険金日額	4,000円	6,000円	4,000円	6,000円
	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円	5億円	5億円	5億円
	基本タイプ	300円	450円	350円※	510円※
	天災タイプ	430円	650円	500円※	710円※

「ボランティア行事用保険」では、Cプランが新設されています。

各種保険の詳細については、株式会社保険サービスへ ☎03-3581-4667

「ふくしの保険」で検索！

URL(<https://www.fukushihoken.co.jp>)

「大分市市民活動等保険」の詳細については、
大分市役所 市民部市民協働推進課までお問い合わせください。

問い合わせ先 TEL 537-7251

ボランティアだより (発行元・お問い合わせ)

社会福祉法人 大分市社会福祉協議会 地域福祉課 大分市ボランティアセンター

〒870-0839 大分市金池南1丁目5番1号 ホルトホール大分4階

TEL: (097)547-7419 FAX: (097)547-9559 E-mail: volun@oita-syakyo.jp

開所日時: 月～土曜日 9時～18時 【ただし、第2・4月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)及び祝祭日、12月28日～1月3日は除く】